



東豊台公民分館 だより

発行者
東豊台公民分館
総務部
第150号

社会見学（恵方初詣）のご報告

令和5年1月15日、奈良大和路（南南東）へ行きました。石上（いそのかみ）神宮は、日本最古の神社の一つです。物部氏の総氏神として信仰され、「健康長寿・病気平癒」の守護神として信仰をあつめていました。1月15日は、「古神符焼納祭（こしんぷしょうのうさい）・大とんど」が行われており、大勢の方がお参りされていました。

大和（おおやまと）神社は、「戦艦大和」ゆかりの神社です。神社の第一の鳥居から第二の鳥居までの距離（約250m）は、戦艦大和の全長とほぼ同じだそうです。ご祭神は、日本大國魂大神（やまとおおくにたまのおおかみ）、奈良時代に遣唐使が出発前に参詣したことで「交通安全・健康増進」がご利益とされました。

三輪明神・大神（おおみわ）神社は、三輪山をご神体山とし、直接、拝するようになっているため、本殿をもたず、拝殿から三輪山自体を仰ぎ見る古神道の形態を残しているそうです。ご祭神は、大物主大神（おおものぬしのおおかみ）で国造りの神様として、全ての産業開発、方除け、治病、縁結びなど人間生活の守護神として尊崇されています。

本年も社会見学が無事に終了しました。ご参加いただきました皆様、ありがとうございました。



令和5年1月15日 社会見学（恵方三社初詣 奈良大和路）

～分館講座のご報告～

令和4年12月10日「リース作り教室」を開催しました。クリスマスリースまたは、しめ縄のスワッグを選択し、今回も北川講師の指導のもと作成しました。皆さん、素敵な飾りができていました。ご参加いただきありがとうございました。



公民分館の
めざすところ
（目標）

- ① 人権尊重の精神が、市民のくらしの中に広がり、深まるように努める。
- ② 市民の生涯にわたる、多様な学習の要求が実現できるよう努める。
- ③ 市民の地域連帯意識の高揚を図り、民主的で明るい地域社会づくりがすすめられるように努める。

令和4年度(2022年度) 東豊台公民分館

事業報告

自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日

事業名	実施日	事業内容
第46回 公民分館体育祭	6月12日(日)	地域市民コミュニティ体育祭
公民分館東部ブロック 親善スポーツ大会	6月19日(日)	ポーリング大会
東豊台まつり	8月20日(土)	東豊台まつり実行委員会 主催(協力)
公民分館 全体交流会	9月 3日(土)	中央公民館
敬老の集い	中止	東豊台校区福祉委員会 主催(協力)
ハイキング	10月23日(日)	東豊中de芋ほり
第7回 東豊台フェスティバル	10月30日(日)	福祉(ぐんぐん元気整体験)・PTA(なぞときクイズ) 共催
第46回 文化祭	10月30日(日)	作品展示
防災訓練	11月23日(祝水)	明るい地域をつくる会 主催(協力)
分館講座	12月10日(土)	リース作り(クリスマスリース・しめ縄)
人権講座	1月15日(日)	「夕焼け」ケアラー ～だれもが人権尊重される社会を～
社会見学	1月15日(日)	恵方三社詣(石上神社・大和神社・三輪明神)
地域歴史講座	2月 9日(木)	「地域の歴史」<対象:小学6年生>
東豊台地域子ども教室	19回/年	スポーツ教室・書道教室 等
分館だより発行	5回/年	5・8・10・12・3月 各3,800部

- ★ 定例役員会 運営委員会(随時) 事業部全大会(随時開催) 各事業部会(随時開催) 総務・文化・体育
- ★ 分館協議会(講座/人権研修会) 公民分館東部ブロック交流会 公民分館サークル常時6サークル活動
- ★ その他(公民館活動に参加) 分館長研修会・人権講座 地域自治システムについて 他

東豊台公民分館 <http://www.tohodai-kominbunkan.com/>

地域歴史講座のご報告

令和5年2月9日、東豊台小学校6年生を対象とした「地域の歴史」の講座を開催しました。講師の中安様、久保井様のお話を聞き、東豊台校区の昔と現在の写真に自分達が住んでいる所の昔が分かって良かったと感想がありました。



防災訓練のご報告

令和4年11月23日に開催した、総合防災訓練。今年度も、放水体験、119番通報訓練、水消火器訓練を実施しました。中でも、119番通報は「Live119」を利用し、通報者がリアルタイムに動画を送るシステムを体験しました。とかく緊急時は焦ってしまい、上手く伝わらないことが多いようですが、スマホのカメラで現場の状況を簡単に伝えることができたのは画期的でした。また、展示物は、ローリングストック可能な非常食や防災グッズ(テントやトイレ等)もあり、「もしもの時」の備えに参加者は真剣に見本をみていました。そして最後は、危機管理課による「避難所開設」の講話を1時間程していただきました。年に一度の防災訓練ですが、災害はいつ発生するか分かりません。防災の意識や用品を無理なく生活に取り入れ、日頃から自然と対策をできたら良いなと改めて思いました。